



平成28年10月24日

各 位

上場会社名 大石産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 大久保 則夫
 (コード番号 3943)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 田中 英雄
 (TEL 093-661-6511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,000	450	550	400	49.88
今回修正予想(B)	8,580	630	670	460	57.37
増減額(B-A)	△420	180	120	60	
増減率(%)	△4.7	40.0	21.8	15.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	8,941	440	540	491	61.35

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,500	1,150	1,350	930	115.97
今回修正予想(B)	18,000	1,300	1,450	970	120.97
増減額(B-A)	△500	150	100	40	
増減率(%)	△2.7	13.0	7.4	4.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	17,945	1,103	1,323	963	120.17

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の連結売上高については、天候不順や中国・アセアン経済の低迷に加え円高の影響による売上減少のため、前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面については、国内の高付加価値製品の売上増加および原油の国際市況の下落による原燃料安により、営業利益、経常利益、四半期純利益、いずれも前回予想を上回る見通しとなりました。

以上のような状況を踏まえ、予想数値の修正をいたします。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における業績予想の修正に伴い、上記のとおり修正いたしました。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上